

2024年3月期 決算ハイライト

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

2024年5月10日

損益概要（連結・2行合算）

(億円)

連結	期初予想	24/3期	
			前期比
経常利益	260	232	△ 31
親会社株主に帰属する当期純利益	170	230	16

2行合算	期初予想	24/3期	
			前期比
コア業務粗利益 …①	1,150	1,188	△ 10
資金利益		998	△ 6
うち貸出金利息		838	11
うち有価証券利息		237	19
役務取引等利益		195	0
特定取引利益		0	0
その他業務利益（国債等債券損益を除く）		△ 5	△ 4
経費（△）（臨時処理分を除く）	800	775	27
（参考）OHR		65.24%	2.85%
コア業務純益 …②	350	413	△ 37
投資信託解約損益を除く		406	△ 34
国債等債券損益		△ 313	△ 124
実質業務純益		99	△ 161
与信関係費用（△）	80	△ 12	△ 90
株式等損益		144	39
経常利益 …③	275	228	△ 41
特別損益		59	65
法人税等（△）		20	△ 13
当期純利益 …④	195	267	37

※期初予想は2024年4月25日修正前の期初予想値

※実質業務純益は「業務純益（一般貸倒引当金繰入前）」と同義

決算のポイント

2行合算

①コア業務粗利益

1,188億円（前期比△10億円）

- ・市場性貸出、プライムエリアへの取組強化により貸出金利息が増加、法人コンサルティング手数料も堅調に推移する一方、海外金利上昇により外貨調達コストが増加。

②コア業務純益

413億円（前期比△37億円）

- ・ベアや初任給、キャリア採用等の人的資本やシステム、ほくほく札幌ビル等のグループ資産の有効活用・再整備による戦略投資を実施し、経費が増加。

③経常利益

228億円（前期比△41億円）

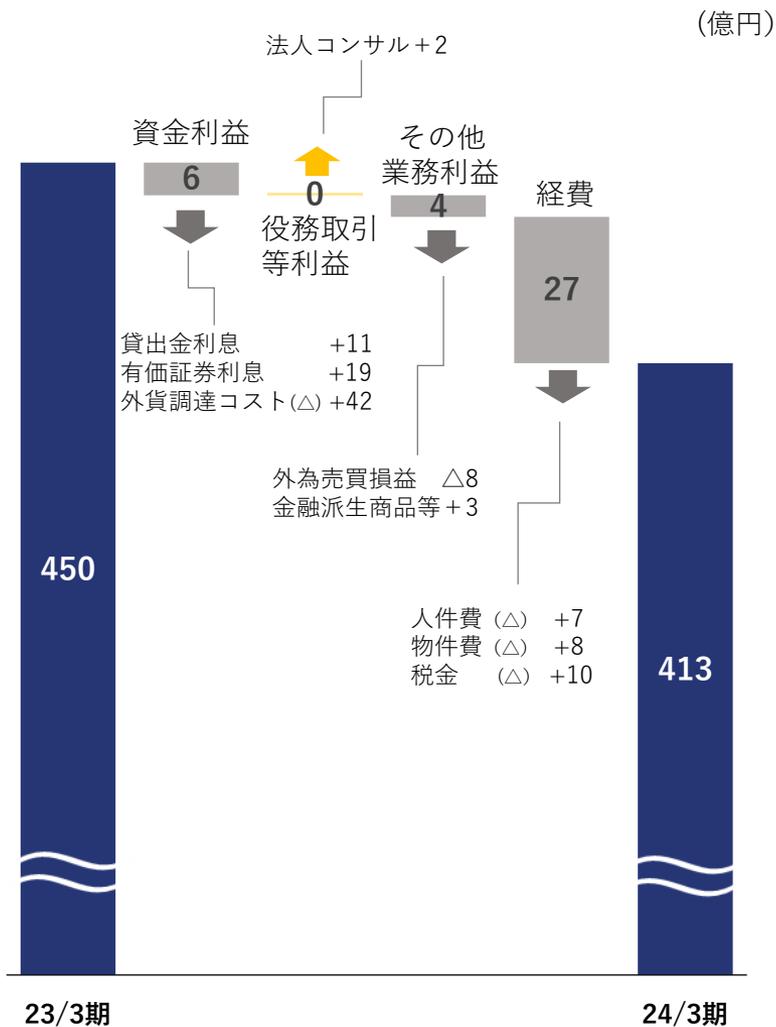
- ・有価証券ポートフォリオの利回り改善に向け、低利回りの国内債券や外国債券を売却し一部を入替え。政策株売却等により株式等損益が増加。
- ・与信費用は貸倒引当金繰入額が大幅に減少。

④当期純利益

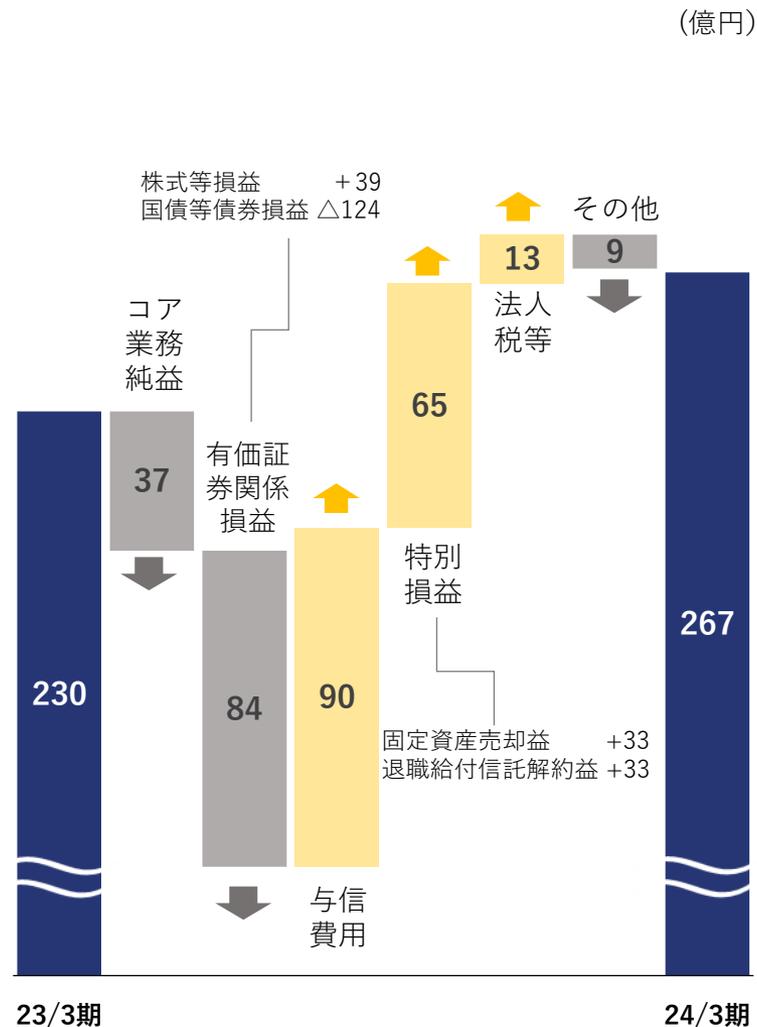
267億円（前期比+37億円）

- ・退職給付信託解約益等を計上。また、過年度の有税引当金の無税化により法人税等が減少。

トップライン (コア業務純益) 増減要因



ボトムライン (当期純利益) 増減要因



北陸銀行

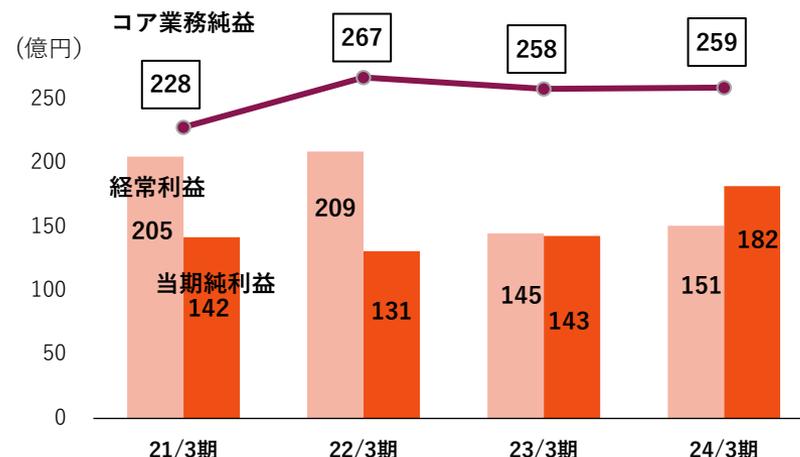
(億円)

	期初予想	24/3期	
			前期比
コア業務粗利益 …①	630	668	15
資金利益		534	24
うち貸出金利息		420	7
うち有価証券利息		164	34
役務取引等利益		125	△ 1
特定取引利益		0	0
その他業務利益 (国債等債券損益を除く)		8	△ 7
経費 (△) (臨時処理分を除く)	425	408	13
(参考) OHR		61.14%	0.68%
コア業務純益 …②	205	259	1
投資信託解約損益を除く		253	4
国債等債券損益		△ 204	△ 98
実質業務純益 (※)		54	△ 97
与信関係費用 (△)	45	0	△ 93
株式等損益		107	11
経常利益 …③	150	151	5
特別損益		28	32
法人税等 (△)		△ 3	△ 1
当期純利益 …④	110	182	39

※実質業務純益は「業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)」と同義

決算のポイント

- ①コア業務粗利益は、貸出金利息や有価証券利息の増加を主因に、前期比15億円増加の668億円。
- ②コア業務純益は、人的資本やシステム等の戦略投資により経費が増加したが、期初予想を上回り前期比1億円増加の259億円。
- ③経常利益は、国債等債券損益が減少した一方、株式等損益の増加、与信費用が減少したことから前期比5億円増加の151億円。
- ④当期純利益は、過年度の有税引当金の無税化に伴う法人税等の減少もあり、前期比39億円増加の182億円。



北海道銀行

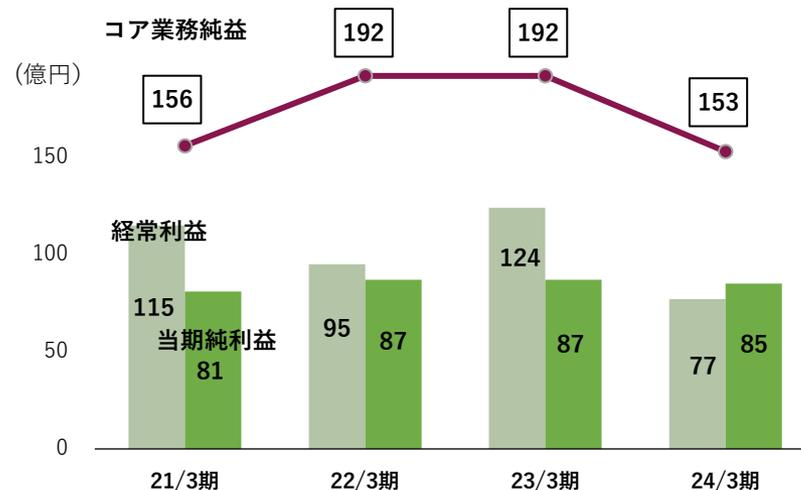
(億円)

	期初予想	24/3期	
			前期比
コア業務粗利益 …①	520	520	△ 25
資金利益		464	△ 30
うち貸出金利息		417	4
うち有価証券利息		72	△ 14
役務取引等利益		69	2
特定取引利益		—	—
その他業務利益（国債等債券損益を除く）		△ 13	2
経費（△）（臨時処理分を除く）	375	366	13
（参考）OHR		70.50%	5.81%
コア業務純益 …②	145	153	△ 39
投資信託解約損益を除く		153	△ 39
国債等債券損益		△ 109	△ 25
実質業務純益（※）		44	△ 64
与信関係費用（△）	35	△ 13	3
株式等損益		37	27
経常利益 …③	125	77	△ 47
特別損益		31	33
法人税等（△）		23	△ 11
当期純利益 …④	85	85	△ 1

※実質業務純益は「業務純益（一般貸倒引当金繰入前）」と同義

決算のポイント

- ①コア業務粗利益は、貸出金利息と役務取引等利益が増加した一方、有価証券利息の減少を主因に前期比25億円減少の520億円。
- ②コア業務純益は、ほくほく札幌ビル新築・移転費用等の経費増加もあり前期比39億円減少の153億円。
- ③経常利益は、株式等損益が増加した一方、国債等債券損益が減少したことから、前期比47億円減少の77億円。
- ④当期純利益は、退職給付債務に対して年金資産の積立超過状態が今後も見込めることにより退職給付信託を解約した特別利益33億円の計上等もあり、前期と同水準の85億円。



貸出金利息は、利回り低下をボリュームの積み上げで補い11億円増加。有価証券利息も、利回りの改善により19億円増加したものの、資金利益総体では外貨調達コストの増加により6億円減少。有価証券ポートフォリオの一部入替えを実施したが、今後一段の積み上げにより収支の改善を見込む。

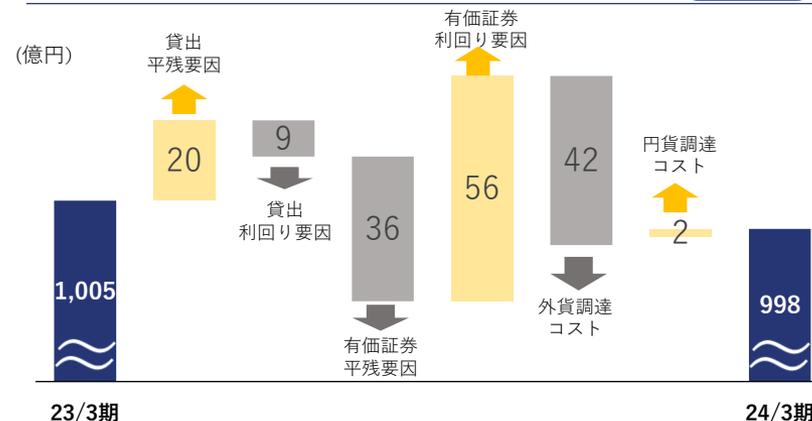
資金利益

2行合算

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	24/3期	前期比	24/3期	前期比	24/3期	前期比
資金利益	998	△ 6	534	24	464	△ 30
うち貸出金利息	838	11	420	7	417	4
貸出金平残	96,567	2,393	52,109	370	44,457	2,023
利回り	0.86%	△0.01%	0.80%	0.01%	0.93%	△0.04%
うち有価証券利息	237	19	164	34	72	△ 14
有価証券平残	17,762	△ 3,044	10,926	△ 1,118	6,836	△ 1,925
利回り	1.33%	0.29%	1.50%	0.43%	1.06%	0.07%

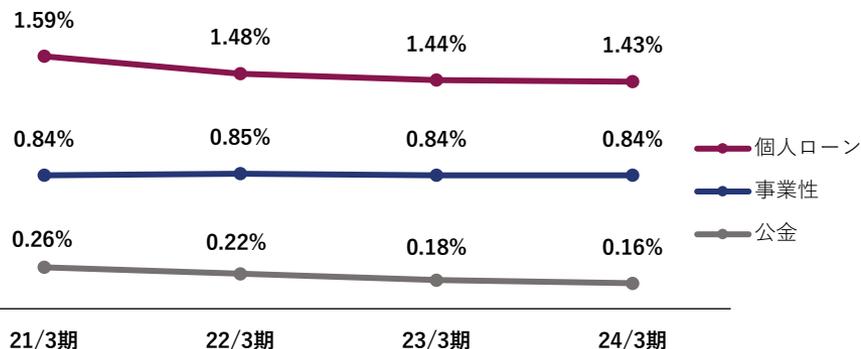
資金利益 増減要因

2行合算



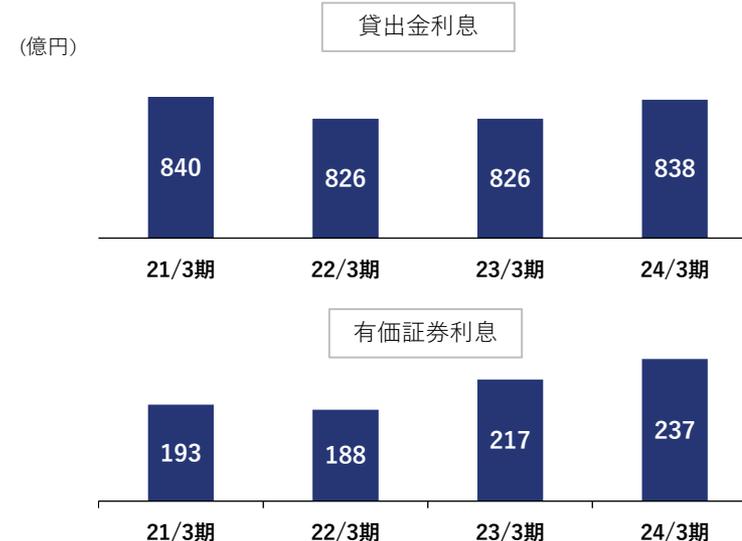
セグメント別貸出金利回り (円貨)

2行合算



利息収入の推移

2行合算



法人コンサルティング手数料はビジネスマッチング手数料を中心に増加。2行のノウハウを結集し、お客様の多様化するニーズに対応するためにコンサルティング子会社を設立予定（2024年5月）。費用面では、個人ローン残高の増加に伴いローン保険料・保証料（△）が増加。

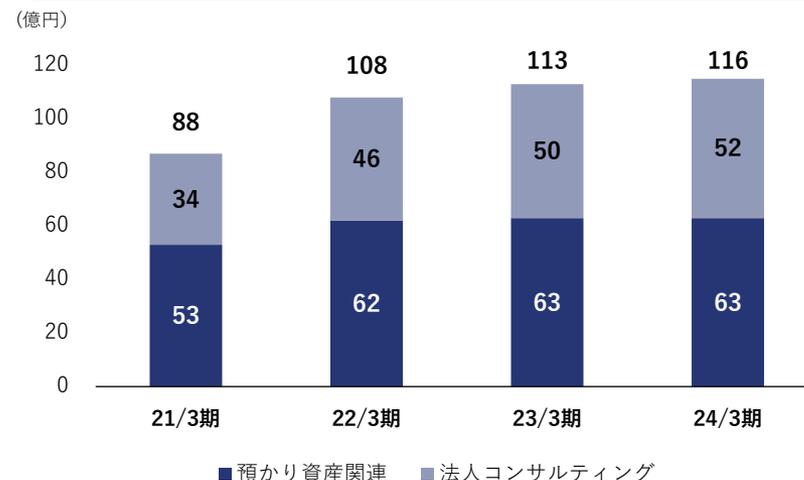
非金利収入

2行合算

	24/3期	
	前期比	
(1) 役務取引等利益	195	0
役務取引等収益	355	4
うち受入為替手数料	92	0
うち預かり資産関連手数料	63	0
うち法人コンサルティング手数料	52	2
私募債・シンジケートローン	22	△ 0
M&A、事業承継、その他コンサル	14	0
ビジネスマッチング	12	3
役務取引等費用（△）	160	3
うち支払為替手数料（△）	9	△ 0
うちローン保険料・保証料（△）	125	3
(2) 特定取引利益	0	0
(3) その他業務利益（除く5勘定戻）	△ 5	△ 4
うち外為売買損益	△ 8	△ 8
(4) 非金利収入計（1）+（2）+（3）	190	△ 3
(5) コア業務粗利益	1,188	△ 10
(6) 非金利収入比率（4）/（5）（％）	15.98	△ 0.16

コンサルティング手数料

2行合算



（参考）預かり資産残高推移

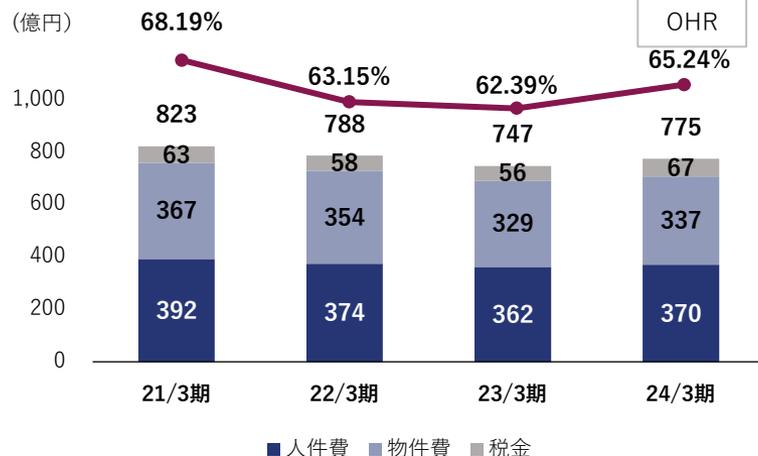
(億円)

	24/3末	23/3末比		23/3末	22/3末	
		23/3末比	22/3末比			
個人向け投資型金融商品 合計	A+B	6,018	432	107	5,586	5,911
個人向け投資型商品合計 （2行合算）	A	4,650	142	△196	4,507	4,846
ほくほくT T証券(株)の 個人向け投資型金融商品	B	1,368	289	303	1,078	1,064

人的資本手当やシステム更新・デジタル化等の先行投資、ほくほく札幌ビル新築・移転費用等により経費は27億円増加。与信費用は、脱コロナによる環境の改善等もあり、一般貸倒引当金が戻入となり、また個別の引当要因等も減少。令和6年能登半島地震の財務への影響も限定的であることから、前期比90億円の減少。

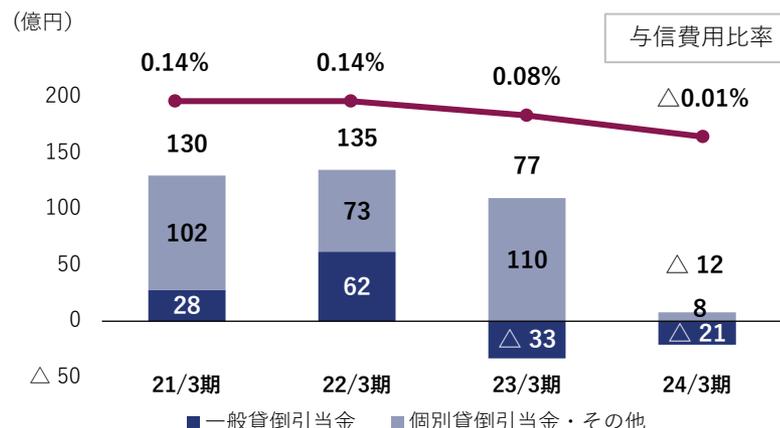
経費・OHR

2行合算



与信費用

2行合算



経費内訳

単位：億円

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	24/3期	前期比	24/3期	前期比	24/3期	前期比
人件費	370	7	202	2	167	5
物件費	337	8	171	6	166	2
税金	67	10	34	5	33	5
合計	775	27	408	13	366	13

与信費用内訳

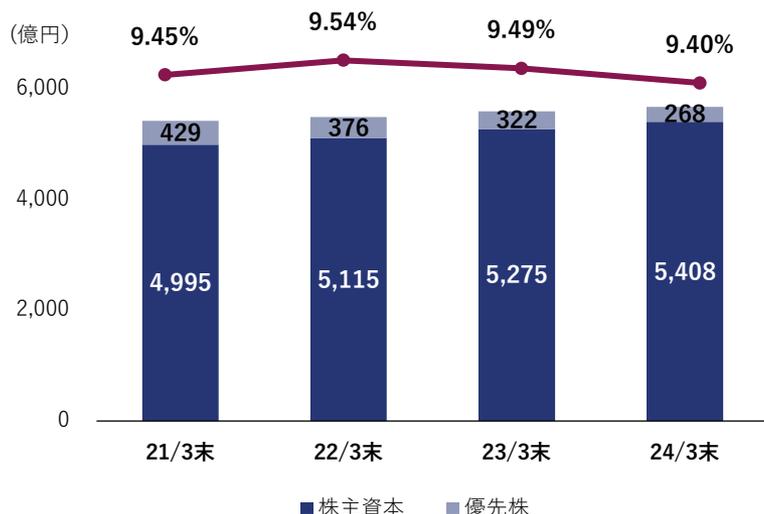
単位：億円

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	24/3期	前期比	24/3期	前期比	24/3期	前期比
与信費用	△12	△90	0	△93	△13	3
一般貸倒引当金繰入	△21	11	△18	6	△3	5
個別貸倒引当金繰入・その他	8	△101	18	△99	△10	△2

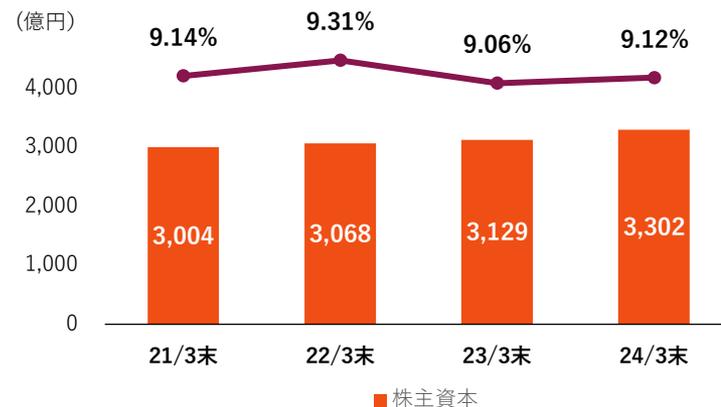
内部留保による自己資本の積み上げを図る一方、プライムエリアを中心に優先的なリスクテイクに取組み、自己資本比率は前期並みの9.40%。

連結自己資本比率

FG連結



北陸銀行



北海道銀行



< パーゼルIII国内基準 >

(億円)

	経過措置適用			完全実施ベース		
	24/3末	増減額	23/3末	24/3末	増減額	23/3末
自己資本	5,797	94	5,702	5,521	156	5,364
基礎項目	6,026	203	5,823	5,750	265	5,484
調整項目 (△)	229	108	120	229	108	120
リスクアセット	61,630	1,585	60,044	61,630	1,711	59,918
自己資本比率	9.40%	△ 0.09%	9.49%	8.95%	0.00%	8.95%

貸出金利息や役務取引等利益の本業収益が好調に推移していることや、有価証券ポートフォリオの入替え進展による収支見込み等を踏まえ、2023年度期末配当金は期初予想比3円増配し、1株当たり40円を予定。2024年度は中間配当を実施し、通期で1株当たり40円配当を継続予定、総還元性向は60%台維持を見込む。

2025年3月期 通期業績予想

(億円)

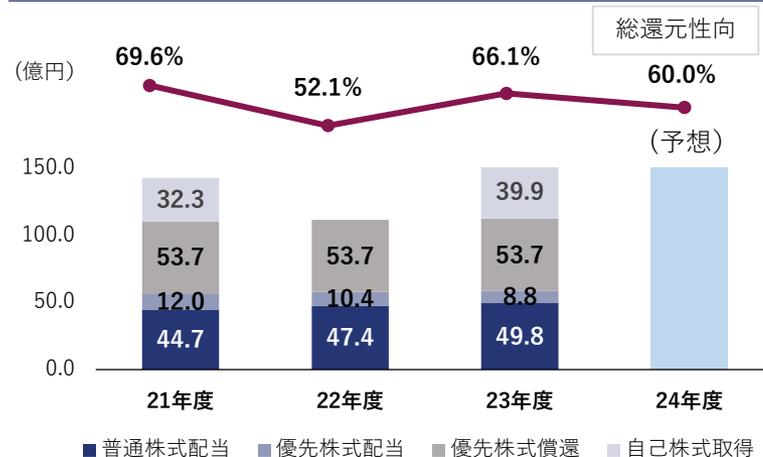
	中間予想	期末予想	
			前期比
F G 連結 経常利益	200	380	148
F G 連結 当期純利益 (※)	135	250	20

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	中間 予想	期末 予想	前期比	中間 予想	期末 予想	前期比	中間 予想	期末 予想	前期比
コア業務粗利益	625	1,245	57	350	705	37	275	540	20
経費 (△)	410	820	45	210	430	22	200	390	24
コア業務純益	215	425	12	140	275	16	75	150	△ 3
与信費用 (△)	20	60	72	10	40	40	10	20	33
経常利益	215	385	157	150	255	104	65	130	53
当期純利益	150	260	△ 7	100	165	△ 17	50	95	10

株主還元



※総還元性向 = $\frac{\text{株式配当額} + \text{株式償還額} + \text{自己株式取得額}}{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}$

配当金 (1株あたり)

(予想)

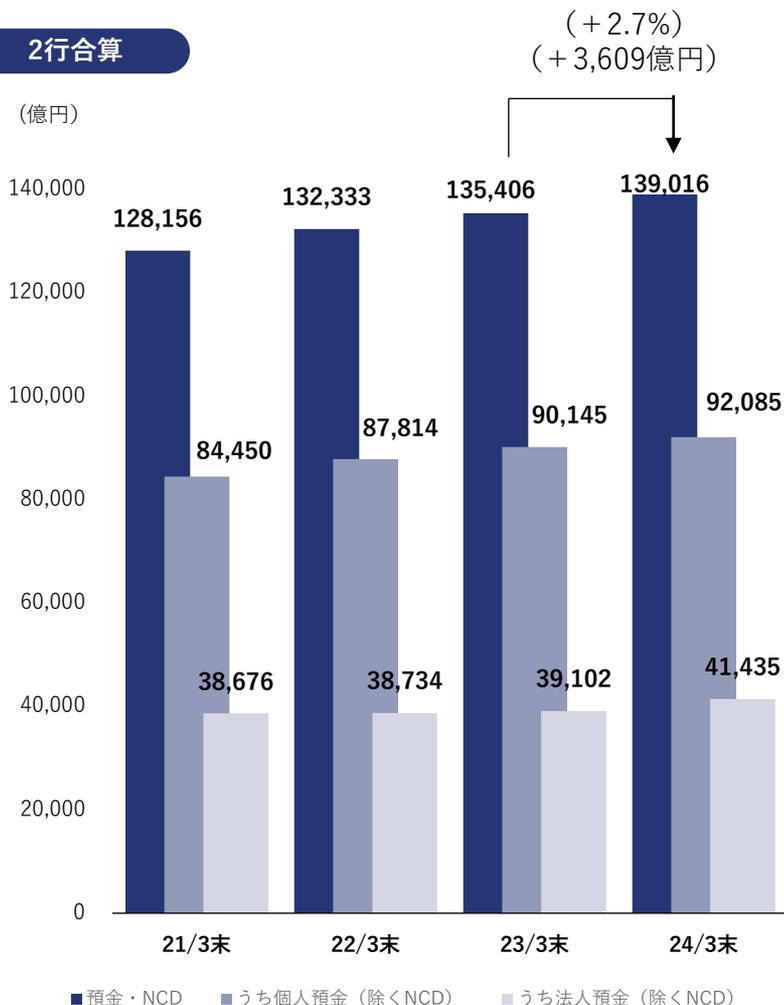
	21年度	22年度	23年度	24年度
普通株式	35円 (期末35円)	37円 (期末37円)	40円 (期末40円)	40円 (中間20円) (期末20円)
優先株式	15円	15円	15円	15円

主要勘定

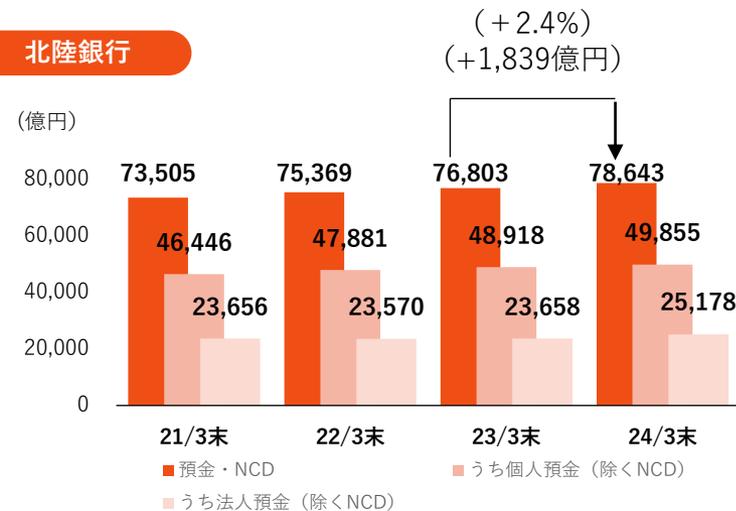
預金・NCD残高は、個人預金・法人預金ともに順調に増加し、前期比+3,609億円の13兆9,016億円。

預金・NCD残高

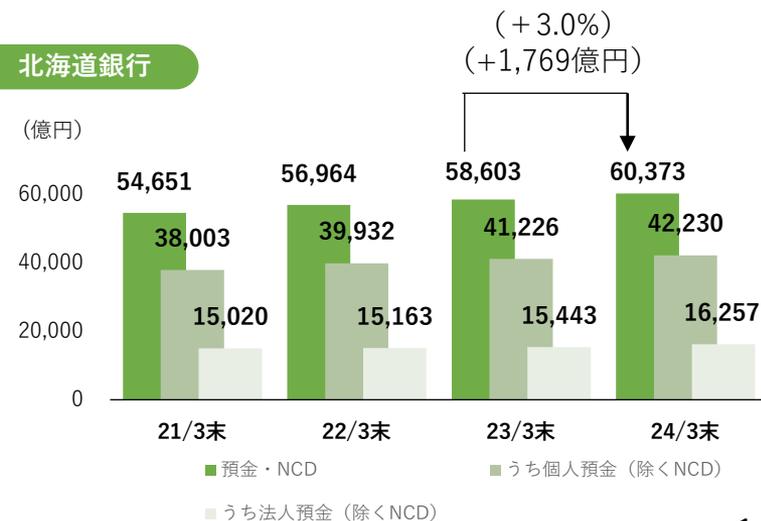
2行合算



北陸銀行



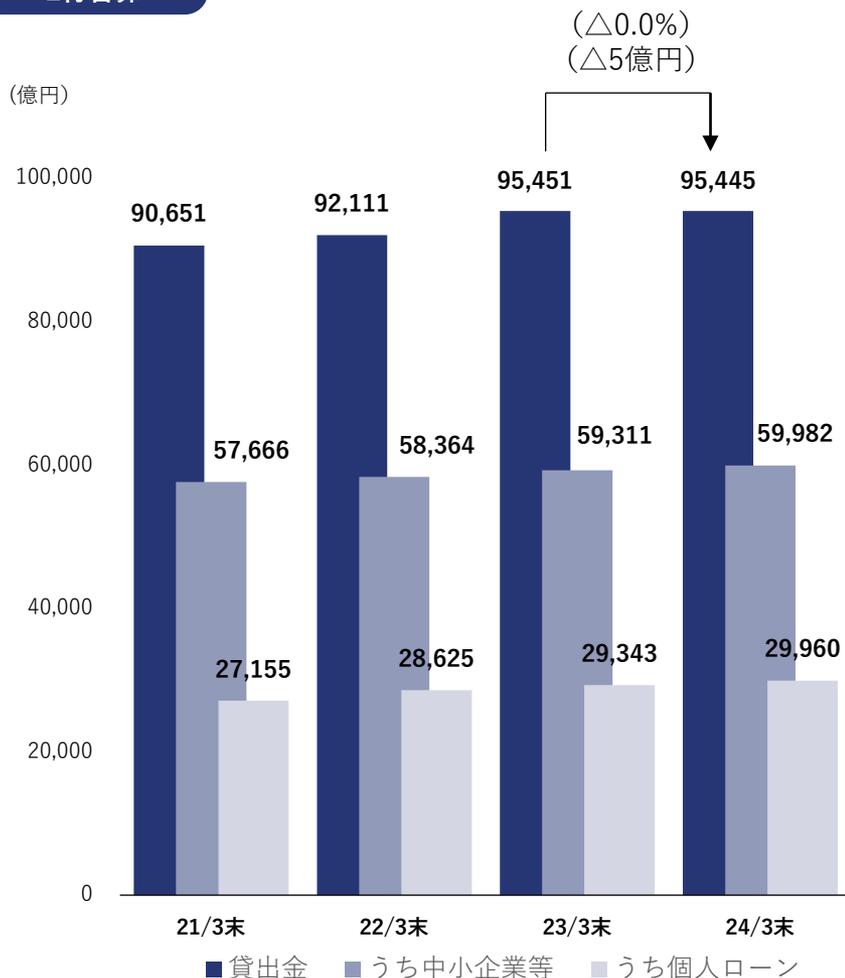
北海道銀行



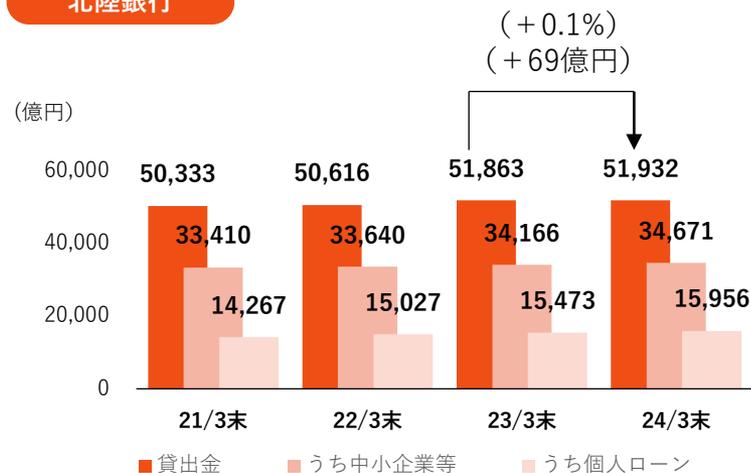
貸出金残高は、中小企業向け貸出および個人ローンが堅調に推移し、前期と同水準の9兆5,445億円。

貸出金残高

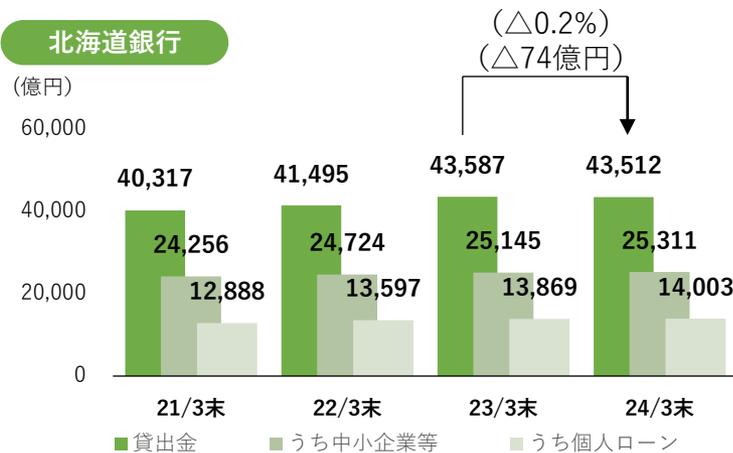
2行合算



北陸銀行



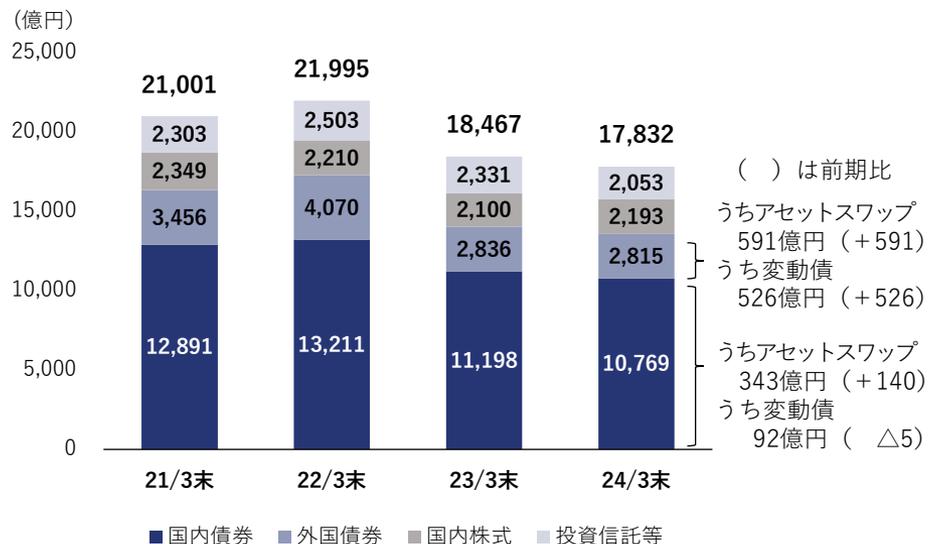
北海道銀行



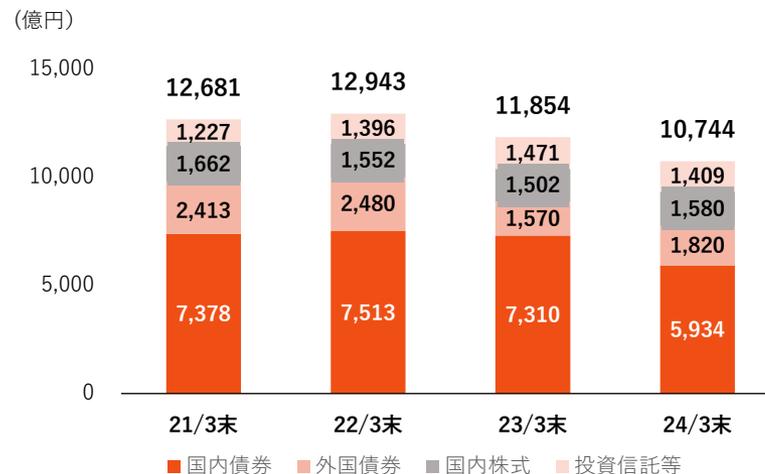
低利回りの国内債券や外国債券等を売却し、一部変動債の積み上げやアセットスワップを活用しながら、高利回り債への入れ替えを実施。今後もリスクをコントロールしながら利回りの改善を展望していく。

有価証券残高

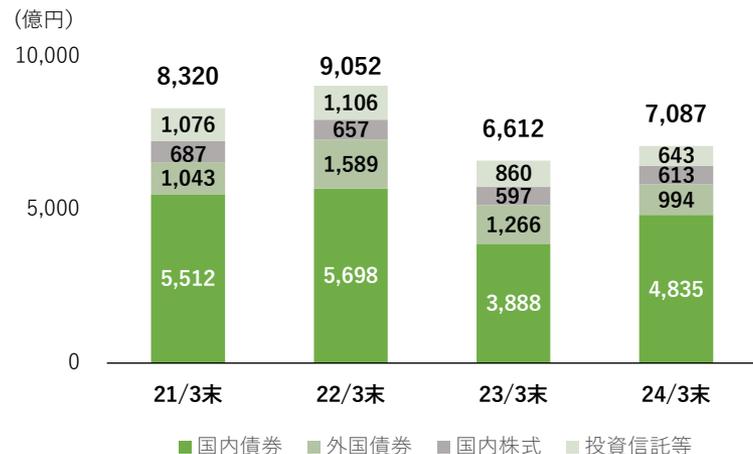
2行合算



北陸銀行



北海道銀行



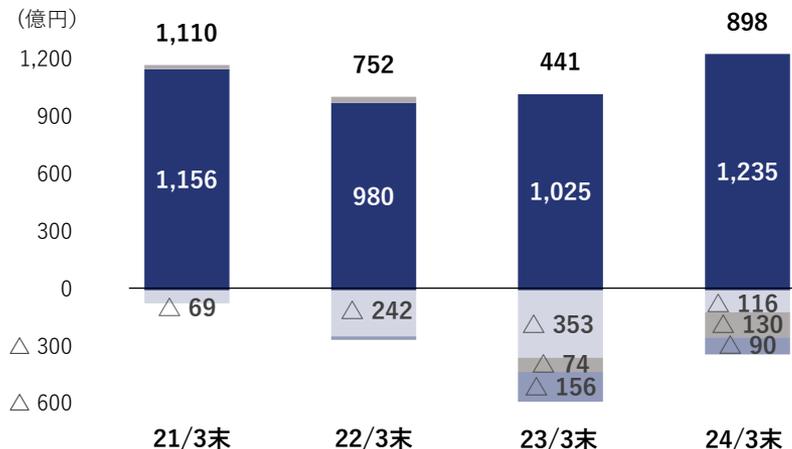
【債券デュレーション (ヘッジ考慮後)】



評価損益は、株式の評価益の拡大に加え、ポートフォリオの一部入替えにより外国債券・投資信託等の評価損益が改善し、前期比457億円増加。

有価証券評価損益

2行合算



■ 株式 ■ 外国債券 ■ 国内債券 ■ 投資信託等

(億円)

	2行合算		北陸銀行		北海道銀行	
	24/3期	前期比	24/3期	前期比	24/3期	前期比
その他評価損益	898	457	832	301	65	155
株式	1,235	210	928	104	306	105
国内債券	△ 130	△ 55	△ 67	△ 33	△ 62	△ 22
外国債券	△ 116	237	△ 14	186	△ 101	50
投資信託等	△ 90	65	△ 13	43	△ 77	21

<参考>

有価証券に対して時価変動を低減する目的で取り組んでいるデリバティブの評価損益

円貨金利スワップ	1	3	1	3	-	-
外貨金利スワップ	△ 12	△ 12	△ 12	△ 12	-	-

有価証券関係損益

2行合算

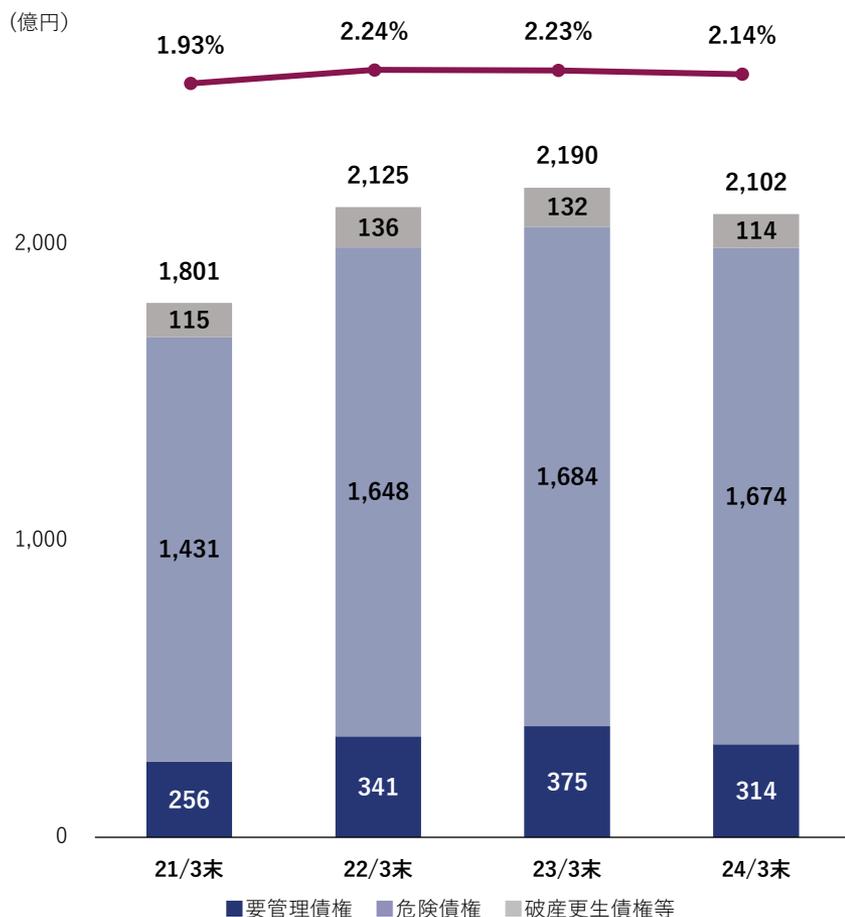
(億円)

	24/3期	
		前期比
国債等債券損益	△ 313	△ 124
売却益	44	△ 19
償還益	0	0
売却損(△)	312	58
償還損(△)	45	45
償却(△)	0	0
株式等損益	144	39
売却益	190	8
売却損(△)	39	28
償却(△)	6	△ 59

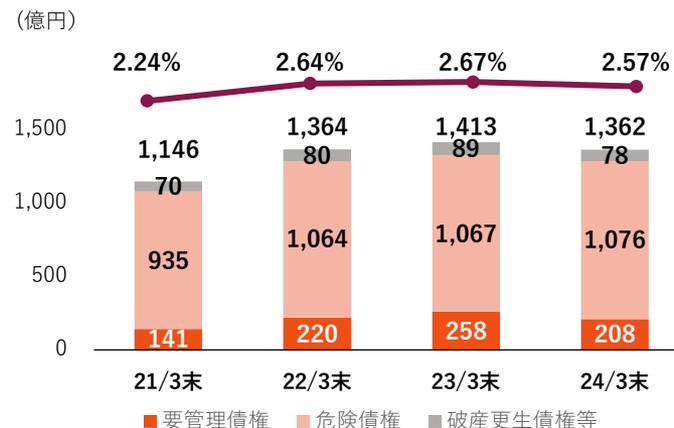
事業再生支援の実効性向上への取り組みを継続し、金融再生法開示債権比率は改善傾向。
令和6年能登半島地震の当社財務への影響は限定的。

金融再生法開示債権

2行合算



北陸銀行



北海道銀行

